

# HOTABENCHが此花区にやってきた!

大阪・関西万博会場に展示されていたホタテの貝殻を再利用したサステナブルなベンチ「HOTABENCH」を甲子化学工業株式会社よりご寄附いただけることとなりました。そのため、万博のレガシーを継承することを目的として、環境問題克服の象徴である正蓮寺川公園に移設しました!

©Expo 2025



**万博レガシーの継承** = **SDGs**

大阪・関西万博の目的は「SDGs達成への貢献」。その思いを残すため、万博に設置されていた環境にやさしいベンチが此花区に移設されました。

**環境問題克服の象徴である正蓮寺川公園** = **SDGs**

高度経済成長期に汚染された川が区民の要望等を受けて埋め立てられ、環境問題を克服して生まれた公園です。

**SDGs**

## ホタテの貝殻で創られたベンチ?

HOTABENCH(ホタベンチ)は、使用する材料(ラクツム)の一部(40kg)を廃棄貝殻で置き換えてつくられたサステナブルなベンチです。また、3Dプリントで造る中空構造のベンチは、同サイズのコンクリート製ベンチと比べて、約300kg-CO<sub>2</sub>の削減が可能です。



此花区長  
中島 政人

ホタベンチは、万博のレガシーとして価値があるだけでなく、それ以上の意義を持っています。大阪・関西万博の目的は「SDGs達成への貢献」であり、SDGsの中でも人類共通の最重要課題のひとつが環境問題です。「正蓮寺川公園」と「ホタベンチ」は、この環境課題に対する解決の方向性を具体的に示した実例であり、此花区が「SDGs先進区」であることを示す模範例です。



甲子化学工業株式会社  
企画開発部長  
南原 徹也さん

環境問題を乗り越えて生まれた正蓮寺川公園に、廃棄されていたホタテ貝殻を活用したベンチが設置されることに、大きなご縁と喜びを感じています。このベンチが、地域の方々に長く親しまれ、日常の中で自然と使われ続ける存在になることを願っています。そして、「廃棄物にも新たな価値を見出せる」という気づきのきっかけとなり、ここから新たな取り組みが広がる起点になれば嬉しいです。

## あなたの支援が公園を豊かに!

アートプロジェクトへの寄附を募集しています。アートプロジェクトを推進していくため、区政推進基金への寄附にご協力をお願いしています。いただいたご支援は、アートを中心としたまちづくり(作品の設置、イベントの開催、維持管理など)に活用させていただきます。



此花水龍



アートイベントの様子

詳細はこちら▼

